

## ニフクラダイレクトポート利用規約

### 第1章 総則

#### 第1条（利用規約）

1. 本利用規約は、富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（以下「当社」といいます）が提供する「ニフクラダイレクトポート」（以下「本サービス」といいます）の利用にかかわる一切に適用されます。
2. 当社に本サービスの利用を申し込み、当社がこれを承諾したユーザー（以下「ユーザー」といいます）は、本サービスの利用を申し込む時点で本利用規約の内容を承諾しているものとみなします。
3. 当社がユーザーに通知する本サービスの説明、案内、利用上の注意等は、名目の如何にかかわらず本利用規約の一部を構成するものとします。
4. 当社は、ユーザーの了承を得ることなく本利用規約を随時変更することができるものとします。変更後の本利用規約は、Web への掲載または当社が適切と判断する方法による通知のいずれか早い方から 14 日後に（または適用される法律により要求される場合は即日）有効となるものとします。

#### 第2条（本サービス）

1. 本サービスは、ユーザー又はユーザーの指定する第三者（以下「指定第三者」といいます）がネットワーク回線提供事業者との間でネットワーク回線提供契約を別途締結して利用するネットワーク回線（以下、ユーザー又は指定第三者がネットワーク回線契約を締結するネットワーク回線提供事業者を「（以下「ネットワーク回線提供事業者」といい、当該ネットワーク回線契約に基づき利用するネットワーク回線を「ユーザー等回線」といいます）を、当社の提供する IaaS 型パブリッククラウドサービス（以下「ニフクラ」といいます）のプライベート側ネットワークに接続して通信できる環境を提供するサービスです。当社は、ニフクラのプライベート側ネットワークのネットワークスイッチと接続するためのスイッチポートを提供します。また、当社は、ニフクラの VLAN 割り当てを、ユーザーの要望に従い、当社が提供した 1 スwitchポートあたり 1 つ設定します。
2. 本サービスを利用するためには、ユーザー又は指定第三者が、当社の提供するニフクラのオプションサービス「プライベート LAN」を利用する必要があります。

### 第2章 利用契約

#### 第3条（利用契約の成立・利用開始日）

1. 本サービスに関する当社とユーザーの間の本利用規約を内容とする契約（以下「利用契約」といいます）は、当社が当社所定の手続に従って利用申込を審査の上、承諾した場合に、その旨を申込者に対し、書面又はその他の方法により通知し、当該

利用契約は当社が当該通知を行った時点をもって成立するものとします。

2. 本サービスの利用は、利用契約の成立に先立ちニフクラ基本利用規約を内容とする当社サービスに関する基本契約（以下「基本契約」といいます）を締結することが条件となります。基本契約は、当社がユーザーから当社サービスの利用申込を受け、当社がこれを承諾したときに成立するものとします。
3. 本サービスの利用に関して本利用規約に定めのない事項については、ニフクラ基本利用規約およびニフクラサービス利用規約が適用されるものとし、本利用規約の内容とニフクラ基本利用規約及びニフクラサービス利用規約の内容が抵触する場合は、本利用規約の内容が優先して適用されるものとします。
4. 本サービスの利用開始日（ネットワーク回線提供事業者がユーザー等回線とニフクラのプライベート側ネットワークとの接続作業を行い、当社がネットワークの疎通を確認した日のことをいい、以下「利用開始日」といいます）は、本条第1項の当社からの書面又はその他の方法による通知に記載される日付とします。
5. 当社は、次の各号のいずれかに該当する事情があると当社が判断した場合には申込者の利用申込を承諾しない場合があります。この場合、当社は申込者に対し、その旨を書面又はその他の方法で通知します。
  - （1） 申込者又は指定第三者に対して本サービスを提供することが技術上困難なとき。
  - （2） 申込者又は指定第三者に対して本サービスを提供することがデータセンターの設備上困難なとき。
  - （3） 申込者が本サービスの料金又は手続きに関する費用等の支払を現に怠り、又は怠るおそれがあるとき。
  - （4） 申込者又は指定第三者が第9条（提供停止）第1項に現に該当し、又は該当するおそれがあるとき。
  - （5） 申込者が利用申込の内容に虚偽の事実を記載したとき。
  - （6） 前各号の他、当社が申込者との利用契約の締結を適切でないと判断したとき。

#### 第4条（利用期間）

1. 本サービスの最低利用期間は、第3条（利用契約の成立・利用開始日）第4項に定める利用開始日を起算日として、2か月とします。
2. 前項の最低利用期間満了日の30日前までに、ユーザーが当社所定の方法による申請にて利用契約を解約する旨を申し出ない場合、利用契約は、最低利用期間満了日から1か月を単位として、同一条件にて自動的に更新されるものとし、以後同様とします。

#### 第5条（課金のタイミング）

本サービスは、月額課金のみの提供となり、利用開始日から月額課金が発生します。

なお、当社は、月度途中で解約の場合、解約の事由を問わず、利用料金の日割り計算等には一切応じません。

#### 第6条（契約内容の変更）

1. ユーザーが、利用契約に関する次の各号の変更を行うことを希望する場合は、変更希望日の30日前までに、当社所定の書面又はその他の方法による申請をもって当社に申し込むものとします。
  - （1） 本サービスの変更及び追加
  - （2） 料金請求先の変更
2. 当社は、前項の申込を承諾した場合は、その旨を書面その他の当社が別途定める方法でユーザーに通知します。
3. 当社は、第1項の申込があった場合に、第3条（利用契約の成立・利用開始日）第5項の規定を準用し、その申込を承諾しないことがあります。

#### 第7条（利用料金の支払義務等）

1. ユーザーは、利用開始日が属する月から利用契約の有効期間中毎月、当社が別途料金表に定める本サービスの利用料金（以下「利用料金」といいます）を支払う義務を負うものとします。なお、利用料金の計算において1円未満の端数が生じた場合、当該端数は切り捨てるものとします。
2. ユーザーは、締めの対象となった月の翌々月20日までに、該当月の利用料金に消費税及び地方消費税相当額を加算した金額を、当社の指定する銀行口座に一括して振り込む方法により、支払うものとします。なお、振込手数料はユーザーの負担とします。
3. ユーザーが前項に定める支払期日までに利用料金を支払わなかった場合、ユーザーは、当社に対し、支払期日の翌日から支払の日の前日までの日数に、年14.6%の割合で計算される金額を、延滞利息として、一括して、当社が指定した日までに、当社の指定する方法により、支払うものとします。なお、当該支払に必要な手数料はユーザーの負担とします。

#### 第8条（提供中止）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、本サービスの全部又は一部の提供を一時的に中止することができるものとします。
  - （1） 当社の本サービス提供用設備の定期的又は緊急の保守又は工事のためやむを得ない場合。
  - （2） 当社の本サービス提供用設備の障害のためやむを得ない場合。
  - （3） 電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止した場合。
  - （4） 電気通信事業法第8条の規定に基づき、天災事変その他の非常事態が発生し、若しくは発生するおそれがあるときは、災害の予防若しくは救援、交通、通信若しくは電力の供給の確保又は秩序の維持に必要な通信その他の

公共の利益のために緊急を要する通信を優先的に取り扱う必要がある場合。

(5) その他、本サービスの全部又は一部の提供が技術的に困難となった場合。

2. 当社は、本サービスの全部又は一部の提供を中止するときは、ユーザーに対し事前にその旨を通知します。但し、緊急でやむを得ないときは、この限りではありません。
3. 当社は、本条第1項に基づき本サービスの全部又は一部の提供を一時的に中止したことに起因してユーザー、指定第三者又はネットワーク回線提供事業者が損害を被ったとしても、一切の責任を負わないものとします。

#### 第9条（提供停止）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当するときは、ユーザーに事前に通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を停止することがあります。
  - (1) ユーザーが利用契約上の債務の支払を怠ったとき。
  - (2) ユーザーが本規約に違反したとき。
  - (3) ユーザー、指定第三者又はネットワーク回線提供事業者が当社の本サービス提供用設備を破壊し、又はそれらの設備の正常な動作を妨害したとき。
  - (4) ユーザー、指定第三者又はネットワーク回線提供事業者が本サービス以外に当社が提供するサービスを直接又は間接に利用する者の当該利用に対し重大な支障を与えたとき。
  - (5) その他、ユーザー、指定第三者又はネットワーク回線提供事業者が、当社が不適切と判断する行為を行ったとき。
2. 当社は、前項に基づき本サービスの全部又は一部の提供を停止したことに起因してユーザー、指定第三者又はネットワーク回線提供事業者が損害を被ったとしても、一切の責任を負わないものとします。

#### 第10条（当社が行う利用契約の解約）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する事由があるときは、利用契約を解約することができるものとします。
  - (1) 第9条（提供停止）第1項の規定により本サービスの提供が停止された場合において、停止の日から14日以内に当該停止の原因となった事由が解消されないとき。
  - (2) 第9条（提供停止）第1項の事由がある場合において、当該事由が当社の業務に著しい支障を及ぼすおそれがあると当社が判断したとき。
  - (3) ユーザーが、仮差押、差押、民事再生、破産、会社更生法の申立を受けたとき、又は自ら申し立てたとき。
  - (4) ユーザー、指定第三者又はネットワーク回線提供事業者が暴力団、暴力団員、暴力団関係、総会屋、社会活動標榜ゴロ、特殊知能暴力集団若し

くはそれらの関係者（以下、総じて「反社会的勢力」といいます）に該当し、又は反社会的勢力との取引若しくは人的、資金的関係があると当社が判断したとき。

（５） ユーザー、指定第三者又はネットワーク回線提供事業者が自ら又は反社会的勢力を利用して、当社に対して詐術、暴力的行為又は脅迫的言辞を用いたとき。

2. 当社は、前項の規定により利用契約を解約するときは、ユーザーに対しあらかじめその旨を書面その他の当社の定める方法で通知します。
3. 当社は、本条第１項に基づき利用契約を解約したことに起因してユーザー、指定第三者又はネットワーク回線提供事業者が損害を被ったとしても、一切の責任を負わないものとします。

#### 第１１条（本サービスの廃止）

1. 当社は、ユーザーに対し廃止する９０日前までに書面又はその他の方法による通知をした上で、本サービスの全部又は一部を廃止することができるものとします。
2. 当社は、本サービスの全部又は一部が廃止されたことに起因してユーザー、指定第三者又はネットワーク回線提供事業者が損害を被ったとしても、一切の責任を負わないものとします。

#### 第１２条（故障が生じた場合の措置）

1. ユーザーは、当社の本サービス提供用設備に故障を認めたときは、速やかにその旨を指定第三者及びネットワーク回線提供事業者へ通知するものとします。
2. 当社の本サービス提供用設備の故障がユーザー、指定第三者又はネットワーク回線提供事業者の責に帰すべき事由により生じたときは、当該故障の調査、修理、取り替え等に要した費用は、ユーザーは、指定第三者若しくはネットワーク回線提供事業者と連帯して又は単独で当該費用を負担するものとします。

#### 第１３条（冗長化）

1. ユーザー又は指定第三者が、ユーザー等回線と当社の本サービス提供用設備である当社のネットワーク機器についてネットワーク接続の冗長化、機器の冗長化を実施しなかった場合、本サービス提供用設備であるネットワーク機器の冗長構成が維持できない障害が発生したときに、その障害復旧時までユーザー等回線との接続が不可能になる場合があることをユーザーは認識し、指定第三者にその旨周知徹底します。
2. ユーザーは、ユーザー又は指定第三者が前項に定める冗長化を実施しなかったことに起因する一切の損害について、ユーザーは当社を免責し、指定第三者からクレームを受けた場合であっても当社に迷惑をかけることなく自らの費用と負担において解決するものとします。

#### 第14条（ユーザー等回線の維持管理責任等）

1. ユーザーは、自己又は指定第三者の責任と費用負担において、ユーザー等回線に係る一切の維持管理を行うものとします。
2. ユーザー等回線の故障又はユーザー、指定第三者若しくはネットワーク回線提供事業者の行為に関連して当社又は第三者が損害を被った場合、ユーザーは、当該損害を賠償する責任を負うものとします。
3. ユーザーは、ユーザー等回線とニフクラのプライベート側ネットワークとの接続作業のために必要となる情報であって当社がユーザーに対して開示した情報（以下「本秘密情報」といいます）については、ユーザー等回線とニフクラのプライベート側ネットワークとの接続作業の目的のためにのみ利用し、当社の書面による事前の承諾なしに第三者に開示、漏洩してはならないものとします。
4. 前項の定めにかかわらず、ユーザーは、指定第三者及びネットワーク回線提供事業者に対して、前項に定めるのと同等の秘密保持義務を書面により課すことにより、当社の書面による事前の承諾なしに指定第三者及びネットワーク回線提供事業者对本秘密情報を開示することができます。
5. ユーザーは、第3項に基づき当社が本秘密情報の開示を書面により承諾した第三者又は前項に基づき本秘密情報の開示が認められる指定第三者若しくはネットワーク回線提供事業者（以下併せて本項において「第三者等」といいます）に対して本秘密情報を開示した場合においては、本秘密情報の一切の管理について、第三者等と連帯して又は単独で当社に対して責任を負うものとします。

### 第3章 責任の制限・損害賠償

#### 第15条（責任の制限）

1. 本サービスに起因してユーザー又は指定第三者がニフクラを利用できなかった場合においては、当社は、ニフクラ品質保証制度（SLA）利用規約第1項に定める減額を行わないものとします。当社は、本サービスに起因してユーザー又は指定第三者がニフクラを利用できなかったことによりユーザー又は指定第三者にいかなる損害が生じた場合であっても、一切の責任を負わないものとします。
2. 本サービスは、提供時点において当社が提供可能なものとします。本サービスがユーザー又は指定第三者の特定の目的に適合すること、期待する機能を有すること、期待する成果を実現すること、不具合を起こさないこと及び利用結果を含め、当社は、ユーザー又は指定第三者に対し、本サービスに関する何らの保証も行わないものとします。
3. 当社は、本サービスの利用に伴い、ユーザー又は第三者のプログラムやデータの消失若しくは破損等が生じた場合であっても、その理由の如何を問わず一切

の責任を負うものではありません。

#### 第16条（損害賠償）

ユーザーが本規約に違反したことに起因して当社が損害を被った場合、ユーザーは、当社が被った損害の賠償をするものとします。ユーザー、指定第三者又はネットワーク回線提供事業者の作業等に起因して当社が損害を被った場合、ユーザーは、当社が被った損害の賠償をするものとします。

### 第4章 雑則

#### 第17条（専属的合意管轄裁判所）

当社とユーザーの間で訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 第18条（準拠法）

本規約に関する準拠法は、日本法とします。

### 附則

本規約は2013年1月16日から制定実施します。

本規約は2017年4月1日から改定実施します。

本規約は2019年10月1日から改定実施します。

本規約は2020年12月17日から改定実施します。

本規約は2021年3月17日から改定実施します。

### サービス仕様書

ニフクラダイレクトポート 《接続ポイント：E01》サービス仕様書

ニフクラダイレクトポート 《接続ポイント：E02》サービス仕様書

ニフクラダイレクトポート 《接続ポイント：E03》サービス仕様書

ニフクラダイレクトポート 《接続ポイント：E04》サービス仕様書

ニフクラダイレクトポート 《接続ポイント：W01》サービス仕様書

ニフクラダイレクトポート 《接続ポイント：W03》サービス仕様書

ニフクラダイレクトポート サービス仕様書 別紙1